

## ～乳がん術後用 空気で包む 新しい下着～ キュアブラ

乳房全切除術後用 加圧ベスト

# キュアブラ

～ 術後の出血防止と創部の保護 ～

監修  
JCHO徳山中央病院 乳腺外科 主任部長 山本 滋 先生  
山口大学大学院医学系研究科 消化器・腫瘍外科学講座  
協力：山口県産業技術センター

山口大学  
本製品には山口大学の研究成果が  
利用されています。

ファスナーの  
肌への接触を  
防止

通気性生地で  
ムレ・カブレ防止

三方開きのため  
手術後直ちに  
着用可能

退院後も  
通常パッドを入れ  
使用可能

▼エアパッド  
エアパッドをキュアブラにセットして  
加圧ポンプ(付属品)で膨らませること  
により止血し皮膚を定着します。

▼加圧ポンプ

両脇開き  
(マジックテープ付)  
で微調整可能

裾はずれにくい  
幅広ゴムを使用

空気注入により  
患者に合った  
加圧調整可能

創部を  
均一加圧

「アピアランスケア推進事業助成金」適用対象  
山口県の助成額：ウィッグや補整下着等の購入費の2分の1

株式会社シーエス「キュアブラ」製品HPより

## 乳房全切除術後用加圧ベスト「キュアブラ」

【特許番号】特願2020-144991

【発明の名称】「加圧下着、これに用いられるクッション材及び被覆体」

【出願人】株式会社シーエス、国立大学法人山口大学

【発明者】加藤誠、前田訓子、山本滋

【実施先】株式会社シーエス

URL: <https://cs-mk.co.jp/curebra3/>

《商品に関するお問合せ》 TEL: 0835-23-8236

### 【概要】

山口大学医学部附属病院の前田助教、山本講師(現:徳山中央病院)は、(株)シーエスとの共同研究成果を基に加圧ベスト「キュアブラ」を(株)シーエスとの共同開発にて令和3年3月に製品化し、(株)シーエスにおいて販売開始しました。

患者ごとに適切に加圧できるエアパッドの採用と、ベスト本体の素材や縫製の工夫により、創部保護と着脱容易性・快適性を実現し、患者のQOL改善に貢献します。

### 【特徴】

- エアパッドを使い、胸部を空気で優しく包む。
- エアパッドをキュアブラにセットし、加圧ポンプで膨らませることで止血し、皮膚を定着。加圧ポンプを使用してエアパッドを調節できるので、使用者一人一人に合った加圧が可能です。
- 乳がん・乳房全切除術直後から創部を適切に加圧保護し、エアパッドの取り外しにより退院後も着用が可能であり、患者に安心感を与える。
- マジックテープで両脇開きになっており、調節しやすい。